

屋根上における太陽光発電施設の事例（出力）について

1 神奈川県（インターネット情報）

- ・ 県内では、約 2,000 キロワット以上の屋根上の事例がある。
- ・ そのうち、約 5,000 キロワット級の屋根上の事例がある。
- ・ 施設によっては、複数棟の事例もある。

《事例》

- ・ 県内の物流施設

注： 上記の事例はすべて「その他の地域」（要件 8,000 キロワット以上）である。しかし、乙地域（要件 1,200 キロワット以上）の要件を超えている状況である。

県環境影響評価条例の対象外地域である横浜市、川崎市及び相模原市の事例も含む。

2 他県の屋根上太陽光（インターネット情報）

- ・ 他県では、約 4,000 キロワット以上の屋根上の事例がある。

《事例》

- ・ 物流施設や工場施設

※ 上記は、インターネットから情報を抽出したもののため、屋根上太陽光発電施設のすべてを網羅しているものではない。

《参考》

○ 本県アセスの対象要件

《電気工作物の建設》【太陽光を電気に変換するもの】

甲地域	乙地域	その他の地域
出力 400 キロワット以上	出力 1,200 キロワット以上	出力 8,000 キロワット以上

甲地域：自然公園の特別区域、歴史的風土特別保存地区、近郊緑地特別保全地区など

乙地域：自然公園、歴史的風土保存区域、近郊緑地保全区域などのうち甲地域以外の区域（普通地域など）

その他の地域：甲地域、乙地域以外の地域